

多賀城高等学校

校訓 さとく ゆたかに たくましく



1 基本データ

創立：昭和51年
課程・学科：全日制課程・普通科、災害科学科
生徒数：834名
所在地：〒985-0831
多賀城市笠神二丁目17番1号
TEL：022-366-1225
FAX：022-366-1226

ホームページアドレス：
<https://tagajo-hs.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
tagajo-hs@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR仙石線 下馬駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

誰にでも未来を創る能力がある

本校では「さとく・ゆたかに・たくましく」の校訓のもと、生徒と教員が“誰にでも未来を創る能力（ちから）がある”ことを共に確信し、これからの厳しい社会を生き抜いていくための土台となる「最後まで諦めずに頑張る力」の育成を目指して、進路目標達成を実現できるよう全力でサポートします。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

仙台市の北東部に隣接する史跡の街、多賀城市に昭和51年に創設された全日制高校で、1～3学年普通科6クラス(240名)、災害科学科1クラス(40名)編制、男女ほぼ1:1の共学校です。

JR仙石線下馬駅より徒歩20分の距離にあり、閑静で緑豊かな環境に立地しています。

(2) 教育方針

21世紀を担う人物の育成という観点に立って、高い知性、豊かな情操、すぐれた徳性強い意志と強健な身体をもち、広い視野をもって社会、国家に貢献する人物を育成することを方針としています。

次の3つの教育目標を定めています。

1 知性の伸長(さとく)

自己のもつ可能性を見出して、その伸長と実現を図るとともに、真・善・美を追求し、常に広く調和のとれた教養を身に付けるよう努める。

2 人格の尊重(ゆたかに)

正しく自己を愛し、他も愛する豊かな愛情を育て、社会に奉仕する精神を養い、互いに信頼しあえる誠実な人となるよう努める。

3 心身の健康(たくましく)

心身の健康こそすべての生活の根源である。清潔で健康な生活を送ることを心がけるとともに進んで心身を鍛え、明るく清くどんな困難にあってもくじけない強固な意志力と強靱な体力を身に付けるよう努める。

(3) 教育課程の特色

原則月・火・木曜日は7時間授業であり、水・金曜日は6時間授業です。令和6年度より、第1期に続き「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業」第2期の指定を受け、持続可能な未来を創造する科学技術人材を育成するためのカリキュラムを開発し、学際的な視点で発展的な学習を行うことで、将来科学技術を基盤とする分野で高いリーダーシップを発揮し、世界的にも活躍できる人材や地域社会を活性化するイノベーターの育成に取り組んでいます。

<普通科>

1年生では、必修科目の多くを設定し、基礎・基本を大切に学びます。2年生では、文系・理系に分け進路に合わせて地理歴史と理科での選択を設定しています。3年生では、大学進学を基本とした文理2類型及び進路や興味・関心にあわせた学校設定科目を設置しています。

<災害科学科>

自然災害を科学的にとらえる知識や技能を身に付けることを目的とし、被災後の復興を担う人材を育てることを目的として、平成28年4月に開設された新しい専門学科です。普通科における教科・科目をベースとして科学的な学校設定教科・科目を多数組み込んだカリキュラムとなっています。また、学外の研究機関や大学(東北大学、東北学院大学等)と連携して行われる巡検と呼ばれるフィールドワークや県外の研究施設への宿泊研修など、最先端の研究に関わる研究者との交流を持つことも特徴となっています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

進路関係行事として、長期休業中の課外講習や土曜ゼミナールと大学による出前授業、社会人講話やディベートがあり、多くの学習、経験をしながらそれぞれの第一志望進路の実現を目指しています。

部活動も、「個性追求の場」として、生徒主体の意欲あふれる熱心な活動が行われており、多くの部が活発に活動しています。

<運動部> 野球、陸上、ソフトボール、山岳、バレーボール、卓球、剣道、バスケットボール、テニス、水泳、柔道、バドミントン、弓道

<文化部> 写真、科学、合唱、軽音楽、吹奏楽、美術、茶華道、語学研究、家庭、放送、情報処理、ボランティア同好会



(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	67	52	60
大学校	2	0	1
私立大学	152	148	153
短大	10	11	10
専各学校	18	35	27
就職	10	9	8
その他	10	18	9
卒業生計	269	273	267

主な進路先(令和6年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

北海道大、弘前大、岩手大(2)、岩手県立大、東北大、宮教大(7)、宮城大(10)、秋田大(2)、山形大(29)、福島大(6)、会津大(2)、新潟大(3)、高崎経済大(2)

<大学校>

宮城県農業大学校、防衛大学校

<私立大学>

東北学院大(67)、東北福祉大(25)、東北医科薬科大(4)、東北工大(15)、宮城学院女子大(10)、東北芸工大(4)、帝京大、日本大(2) 他

<短期大学>

山形県立米沢女子短大(2)、仙台青葉学院短大(7) 他

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産、東北労災看護、海上保安学校 他

<就職>

宮城県職員 学校事務、宮城県職員 一般事務、仙台市職員、宮城県警察、宮城県警察(警察官B)、多賀城市職員、七ヶ浜町役場、東日本旅客鉄道株式会社

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

1月中旬には、東日本大震災の経験と教訓を全国各地・後世に継承し、全国の高校生が自分の地元地域の防災・減災に関する問題や課題を自分事とするきっかけをつくり、各校の生徒が取り組む探究活動の成果について発表・議論し合い、探究力・議論力・統合力の向上を図るため東日本大震災メモリアルday 2023が開催されました。本校生と1・2年生が参加し、県内や県外から参加の高校生と発表・議論し合うことができました。



上の写真は、2日目に行われた参加生徒によるポスターセッションです。

(2) 主な学校行事～多高3大行事

多高3大行事は、球技大会・多高祭・体育祭です。

・球技大会

クラス対抗でさまざまな競技が行われ、熱戦が繰り広げられます。各クラスでつくるそろいのTシャツを着てプレーすることで団結力をより一層深めることができると大変好評です。

昨年の球技大会は、声を出しての応援や試合前の円陣ができるようになり、コロナ禍以前の盛り上がりを取り戻すことができた大会でした。球技大会を通して、改めて仲間の大切さを気づくことができたようです。

・多高祭

多高祭（文化祭）でも、生徒たちが自ら企画・運営を手掛け、各クラスや各文化部の趣向を凝らしたステージパフォーマンスや模擬店、校内展示など最高の物を作り上げます。毎年多くの見学者が訪れ、訪れた人々すべてを魅了しています。生徒一人一人が努力と工夫とアイデアを出し合い、自分の成長を実感できる良い経験となっています。

昨年の多高祭は、3年ぶりにコロナ禍の制限を受けずに開催できた多高祭となりました。1日目のステージ発表では、実行委員会企画としてクラス発表があったり生徒全員がステージ前まで行くことができたりして、体育館全体が一体となって盛り上がりました。2日目は一般公開があり、展示・発表だけでなく模擬店も出すことができました。多くのお客様に来店していただき、とても盛り上がりました。お客様から感謝の言葉をいただき、生徒たちに多くの笑顔がみられました。

・体育祭

体育祭は、実行委員会が何週間もかけて準備を重ね、例年大盛り上がりで大成功を収めています。昨年も、借り人競争、玉入れ、五色綱引き、その他合計8つの競技を行いました。新たに追加されたパン食い競争では苦戦する生徒が多く、全く読めない展開に手に汗握る白熱した競争がくりひろげられました。縦割りリレーでは、各学年の代表選手が力を合わせ見事なバトンワークで最後まで走り抜き、最高潮に盛り上がりました。

(3) 学校制服紹介



平成20年に新しく生まれ変わった多賀城高校の制服です。男女とも角襟でチェックのネクタイは自分で結びます。男女とも黒を基調としたプレザーで、シンプルで着やく落ちつきのあるデザインとなっています。寒いときにはセーターかカーディガンを選べることができます。

(4) 施設紹介



昭和52年に落成した歴史ある校舎です。その後、コンピュータ室、トレーニングルーム、グラウンドやテニスコートの照明の設置等多くの施設・設備を新設し現在に至っています。校舎は4階建てで全面南向き、日中は窓から光が差し込み、開放感あふれる構造になっています。四月は、敷地を囲むように桜が咲き、さながら桜園の中に校舎があるように見えます。図書室だけでなく学び処と呼ばれる自習室もあり、学習するには最適な環境がそろっています。

また、野球、サッカー、ラグビー、ソフトボール、陸上などが同時に活動可能な大きなグラウンド、全7面のテニスコートを備え、恵まれた環境でのびのび活動ができます。

4 在校生からのメッセージ

生徒会会長 2年1組 澤田夕寿綺さん（多賀城中出身）から
こんにちは、多賀城高校生徒会会長の澤田夕寿綺です。

多賀城高校では、防災、減災、伝承への取り組みやSSHなど、様々な活動が行われています。また、他校との交流会も盛んにおこなっているため、他の高校では味わえない貴重な経験ができます。

私たちと一緒に多賀城高校で充実した3年間を過ごしませんか？